

<<中部、東海地区に大地震の可能性一つづき>>

先日もお知らせに載せたように、【安曇野】 【三重志摩】、【伊勢B261】の大型データが減衰—収束してきていて、特に反発、リバウンドをしていません。さらに【八王子】、【伊勢C330】の大型長期データも 赤色の強いデータを見ると、やはり同じタイミングで減衰してきており、関連が考えられます。このデータからは、いずれにせよ、この地域に大地震が来る可能性が高く、十分な注意が必要です。

前回に引き続射以下の予想とします。

- ・震源域 : 長野南部、静岡、愛知 (海側の場合は遠州灘から熊野灘など)
- ・地震の規模 : M6 超クラス
- ・発震予想 : 8月3日より4日間程度

<新月トリガー>先週7月29日は月齢0(ゼロ)の新月になり、本日8月3日で5日目にあたり、トリガー期間の最終の時期になります。この期間は、大地震が発生しやすい期間になります。中部、東海地区の大地震も、この時期に重なる可能性があり注意をしたいと思います。

~~~~~

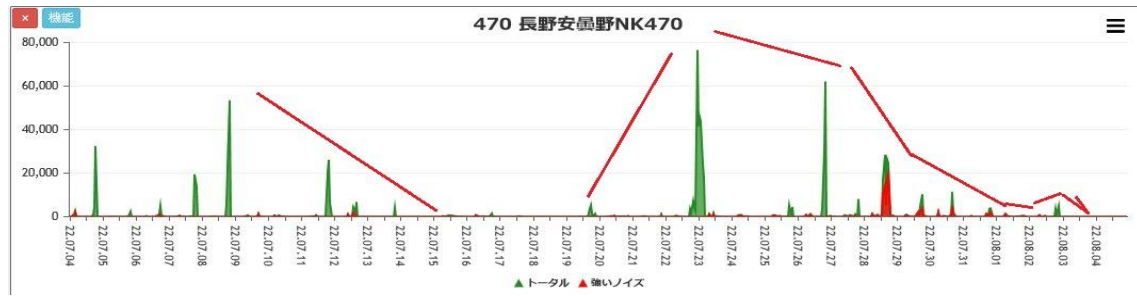
安曇野 360日間(日毎)データ



安曇野 360日間(日毎)データ(拡大)



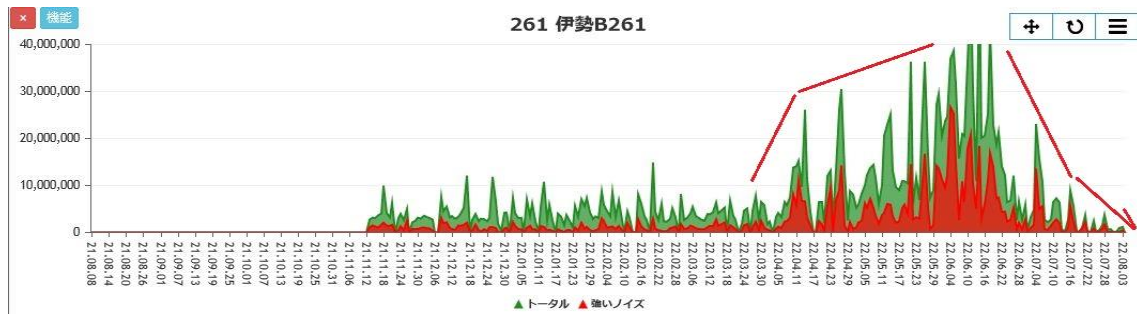
安曇野 30日間データ



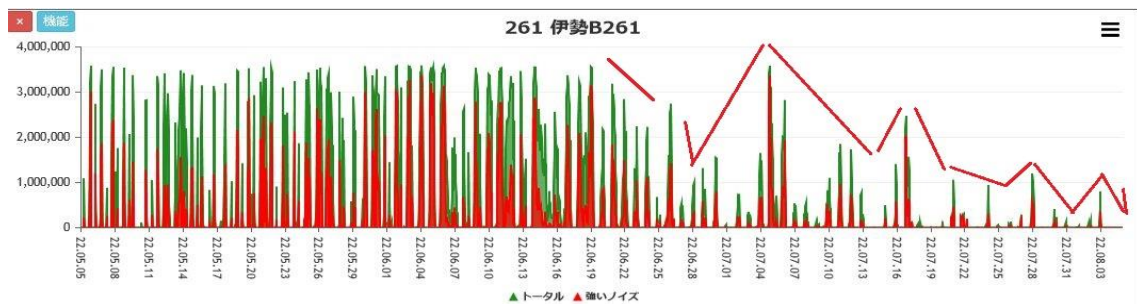
浜北 017 30日間データ



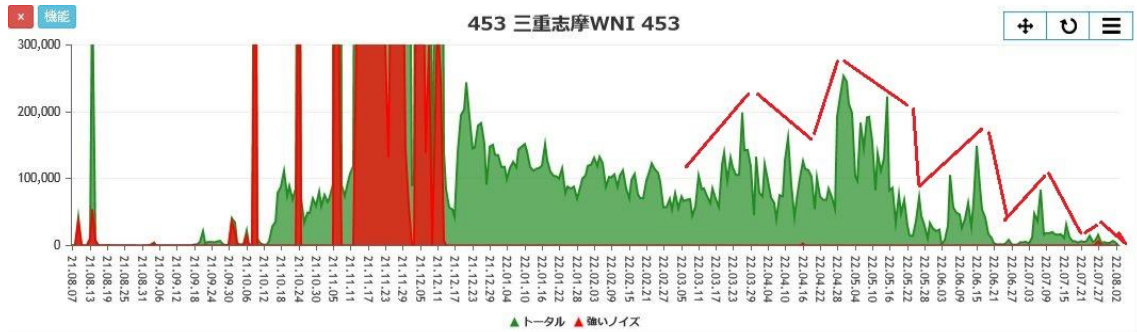
伊勢B261 360日間（日毎）データ



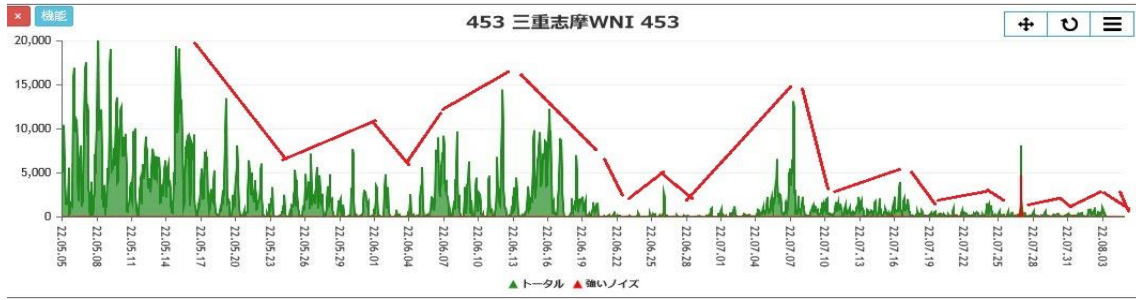
伊勢B261 30日間データ



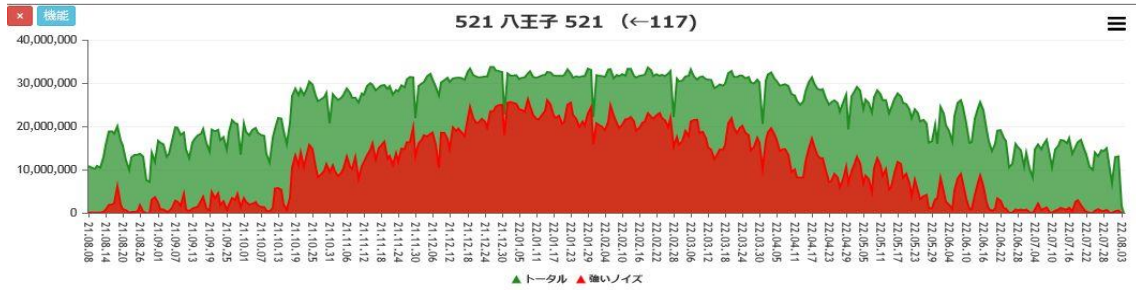
三重志摩 360日間（日毎）データ



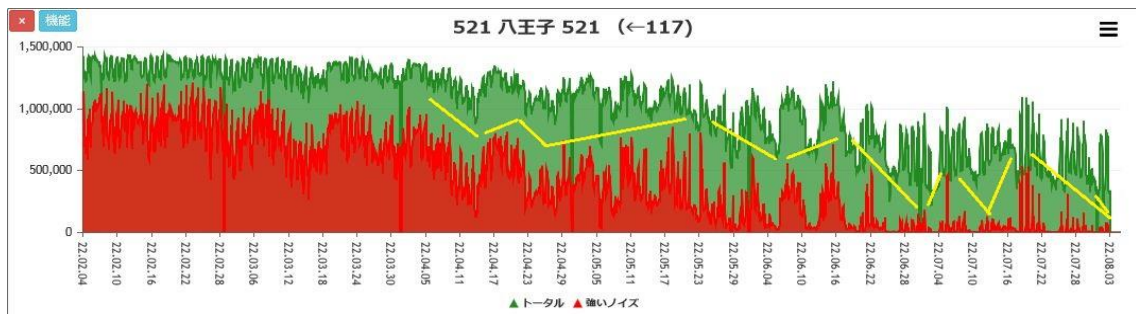
三重志摩 60日間データ



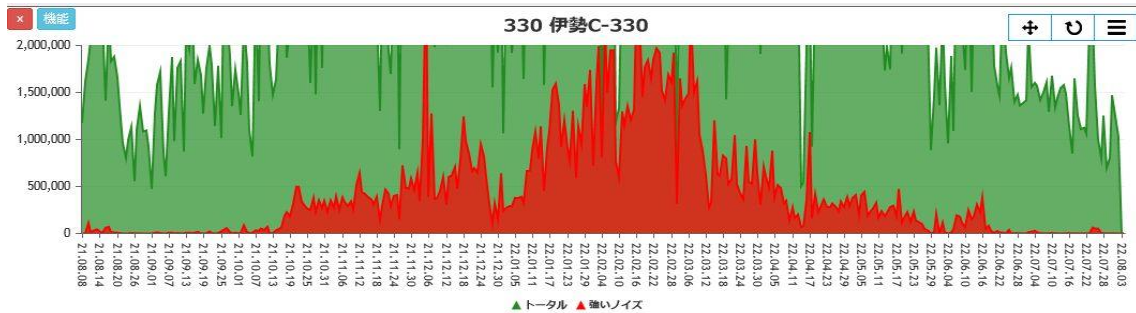
八王子 360日間（日毎）データ



八王子 180日間（日毎）データ



伊勢C330 360日間（日毎）データ（拡大）



伊勢C330 180日間（日毎）データ

